|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 3・4年 | 体つくり運動「友達とおもいっきり楽しもう」単元指導計画（案） | 体育館（運動場） |
| 単元目標 | 知識及び運動 | 運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知り、体を動かす心地よさを味わったり、基本的な動きを身につけたりすることができるようにする。手軽な運動遊びを行い、心と体の変化に気づいたり、みんなで関わったりすることができるようにする。 |
| 思考力、判断力、表現力等 | 体をほぐす遊び方を工夫したり、気づいたことや考えたことを、友達に伝えることができるようにする。 |
| 学びに向かう力、人間性等 | 体ほぐし運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲良く運動をしたり、場の安全に気を付けたりする。 |
|  | 時間 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ | ６ |
| 学習の流れ | ０５２０４５ | １．整列・あいさつ　　　２．準備運動　　　３．めあての確認 |  |
| 【めあて】体育学習の進め方を知り、楽しくあそぼう！！ | 【めあて】色々な遊び方を知り、楽しく遊ぼう。 | 【めあて】色々な運動を工夫してやってみよう。 | 【めあて】用具を使った運動を楽しくやってみよう | 【めあて】用具を使った運動を工夫してやってみよう。 |
| ４ パワーアップタイム・準備運動☆体ほぐし運動あそび・まねっこランニング・体じゃんけん・進化じゃんけん・言うこと一緒やること一緒（反対）5 オリエンテーション・学習のきまり・ベルの合図の確認・整列の確認※PPを活用して進める６　チャレンジタイム　・風船バレー・フラフープチャレンジ・もうじゅうがりへ行こうよ※学級みんなでできそうなものを入れて、学級の団結力を高める | ４．パワーアップタイム整列のしかたを確認〇体育列〇番号順　など※笛の合図を確認しながら、整列の仕方を確認する。**５.**　きらりタイム・・・友達の動きや上手にできるポイント等を全体で共有し、たくさん褒め合う。　※中盤、終盤６．チャレンジタイム体育授業の進め方を確認する。・準備運動・基礎感覚・パワーアップタイム・きらりタイム　友達の工夫や技をみんなで見て高め合う時間※きらりタイムが重点・チャレンジタイム・まどめ、ふりかえり | ４．パワーアップタイム・まねっこランニング・言うこと一緒やること一緒（反対）・ねことねずみ　馬と牛・円タッチ（ことろころ）　※ＰＰに記載・５ｍけいどろ　　　　　　※ＰＰに記載・リアクション５秒鬼ごっこ　※ＰＰに記載６．チャレンジタイム★ボールを使って楽しく遊ぼう◎ボールキャッチゲーム（１人、ペア）・その場キャッチ　・１８０度回転キャッチ・両手キャッチ　⇒　むねキャッチ・ジャンピングキャッチ・手ポーンキャッチ　⇒　おでこポーンキャッチ・半回転キャッチ　⇒　一回転キャッチ・背面キャッチ　背面から前キャッチ※最初から連続でチャレンジさせる。 | ４．パワーアップタイム☆ボールを使って・・・ボールキャッチゲーム等☆フラフープを使って・・・回したり、とびこしたり等☆バランス棒を使って・・・バランス、トントンパ等※学級の実態に応じて柔軟に変更する。６．チャレンジタイム★短縄チャレンジ・まえとび、うしろとび、かけあしとび、あやとび、こうさとび、二重とび、など★長縄チャレンジクラスを２～４チームに分けて、８の字跳び。３分間計って何回跳べるか。※チーム同士で競わせたり、全チームの合計を足して、みんなで決めた目標達成を目指してもよい。※回し手は交代しながら行うようにする。 |
| ☆ふり返り（できるようになったこと、むずかしかったこと、楽しかったこと、友だちの良い所、次がんばりたいこと等。必要に応じて実技と結びつけて発表させる） |
| 評価規準 | 知・技 |  | ○ | ○ | ○ | ○ |  |
| 思判表 | ○ |  |  |  |  | ○ |
| 主体的 |  |  | ○ |  |  | ○ |